

技バトインタッチ

動きだす07年問題

5

独立や定年を迎えた熟練技術者や大学教授らが四年前に立ち上げたNPO法人「アナログ技術ネットワーク」事務局・伊勢崎市国定町、堀江理事長だ。

国や韓国企業の引き技きも急増しているとい

なり、新卒者でも即戦力になりうるデジタル技術には、若手技術者

がこぞって流入。一方、物理や電気の幅広い知識と「十年の下積み」を要するアナログ技術

は敬遠され、熟練者が危機感からだった。会員は基礎編から半

は敬遠され、熟練者が危機感からだった。会員は基礎編から半

は敬遠され、熟練者が危機感からだった。会員は基礎編から半

で進んでいない。アナログ技術の伝承は、企業にとって二〇〇七年問題で最も悩ましい課題とも言われる。

そんな中、会社や業の工業製品はすべてアナログ技術でできてい

種々の垣根を越えたアナログ技術の取り組

みも県内で本格化、全代。デジタル技術が普

国の先進地となりつつ及し、製品の小型化や

ある。核となるのは、高容量化が飛躍的に進

その熟練者は間もな

年に及ぶ設計編までの出前講座でアナログ技

術を伝えるほか、企業への技術指導や情報提供も行う。十人で始

った活動は倍以上に拡大、今後は企業退職者

などを受け入れ、さらに活動を充実させる方

針だ。

見果てぬ夢

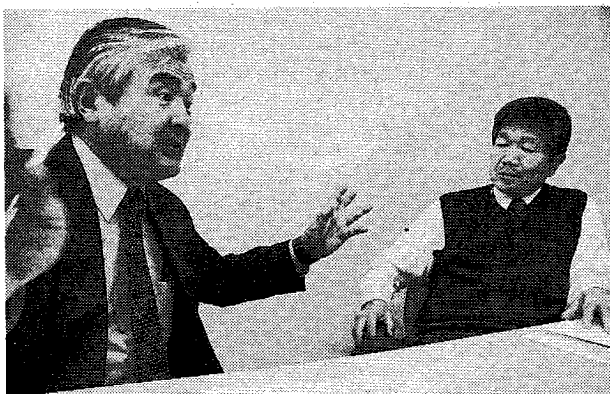
NPOの発足と呼びは『群馬発、世界へ』

するよつに、県内の大手企業など約五十社

熟練者ら力結集

アナログ技術

NPOが出前講座



産業技術の展望を語り合うアナログ技術ネットワークの堀江理事長(左)と吉田一雄事務局長

電子・機械製品のデジタル化は時代の主流。だが、デジタル技術だけで成り立つ製品はほとんどなく、製品価値を左右するのはアナログ技術だ。「古い技術」との偏見もあるが、逆に最先端ほどアナログ回帰は強い。

アナログ技術

種々の垣根を越えたアナログ技術でできてい

種々の垣根を越えたアナログ技術でできてい

承や開発を目指して協議会を立ち上げた。官学も連携に加わり、アナログ技術をめぐる全国屈指のネットワークに発展している。

「アナログ技術の必要性はますます高まる。伝承にとどまらず、われわれも研究の現役として、次世代とともに日本のもの作りを支えるつもり。目指すの

見果てぬ夢
NPOの発足と呼びは『群馬発、世界へ』
するよつに、県内の大手企業など約五十社
果てぬ夢を、堀江理事長は、アナログ技術の伝